

平成 18 年 2 月 14 日

お得意様 各位

株式会社ウチダ和漢薬

### アガリクスに関する厚生労働省の発表について

2月13日、厚生労働省よりアガリクス(カワリハラタケ)を含む3製品の安全性について、健康への影響評価を食品安全委員会に求めるとの発表がありました。

発表によると、現時点では1製品「キリン細胞壁破砕アガリクス顆粒」(キリンウェルフーズ株式会社)に発がんプロモーション作用 が認められたとされています。

発がんプロモーション作用とは、それ自身に発がん性があるのではなく、他の発がん性物質が発がんする作用を促進(プロモーション)させる作用のことを言います。

アガリクスには - D - グルカンが含まれていますが、 - D - グルカンは高分子構造をしているため水に溶けにくい性質があります。該当の製品はこれを「細胞壁破砕」という手法で水に溶けやすくして吸収性を高める製法を採用しています。当社の「ウチダのアガリクス粒状」は、このような特殊な製法は一切使用せず、伝統的な水による抽出をしています。

また、新聞報道によりますと、該当する製品は100%中国産のアガリクスを原料として製造されているとされています。

中国産アガリクスは、当社が要求する品質保証を満たすものが、近年少なくなってきております。したがって、当社では一昨年(2004年)以降は、ブラジル産アガリクスのみを扱うこととし、なおかつ、重金属・ヒ素、残留農薬(BHC、DDT)の試験を実施しております。また、ウチダのアガリクス粒状の原料についても、同等のブラジル産アガリクスを使用しております。粒状に製品加工するに当たっては、厳密な製造管理を行い、賦形剤には食品添加物基準に準じた乳糖、バレイショデンプン、ショ糖エステルを使っております。これは、一般の漢方製剤の製法と同じで、その他の特別な添加剤等は一切使用しておりません。これらのことから、今後とも、当社のアガリクス粒状及びブラジル産アガリクスについては安心してお飲み下さるようお願い致します。

以上、今回新聞報道などで問題となった製品と当社の製品は様々な点で異なっておりますが、今回の発表につきましては、その重要性に鑑み今後とも情報収集に努め、迅速な情報提供を行う予定です。

今回の厚生労働省の発表は、厚生労働省HPの下記のアドレスに掲載されています。

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/02/h0213-3.html>